

各位

## ロシア・ウクライナ情勢による当社グループの業績への影響等について

当社グループは、ロシアのウクライナ侵攻による戦禍を深く憂慮し、この問題が早期に平和的解決に向かうことを願っております。

ロシア・ウクライナ情勢による当社グループへの影響について、以下の通りお知らせいたします。なお、以下は現時点で知りうる範囲での情報であり、引き続き情報収集を進めるなかで当社 グループの業績に大きな影響が見込まれることが判明した場合には速やかにお知らせいたします。

1. ロシアおよびウクライナにおける事業拠点について

当社グループは、ロシアおよびウクライナに事業拠点を有しておらず関連する販売取引はご ざいません。

2. 部材の調達遅延の影響について

欧州から日本への貨物便が欠航および遅延している影響で、一部の部材の調達に遅れが生じております。しかしながら、現時点で配送停止までには至っておりません。

3. 原油および原材料価格の高騰について

原油価格の上昇により物流費の高騰が続いております。また、世界的な需給バランスおよび 為替の影響から、今後も銅、鉄、アルミ、ステンレスなどを中心に原材料価格の高騰が予想さ れます。原価の上昇に対しては製品等の売価への反映にご理解いただけるよう尽力し収益確保 に努めてまいります。

以上より、2022年3月期において、当社グループの業績に与える影響は軽微であることから連結業績予想は2021年5月13日にお知らせしたものから変更ありません。

以上